

授業科目	科目概要・形式	配当年次	オンライン参加
学術英語読解	2 単位 30 時間(15 コマ) 講義科目	博士前期 1 年次 前期開講	可 ・不可
科目責任者	川内 規会		
担 当 者	川内 規会、吉池 信男、佐藤 伸、古川 照美、篠原 博		
1. 科目のねらい・目標			
本科目は、主に英語の「基本」を学びたい人を対象としている。 英文読解のポイントを学びながら基礎的英語力を身につけ、学術論文の読み解き方、研究方法・考察等を理解できるようになるため、ディスカッションをしながら英語の論文の構造を学ぶ。また、生成 AI などの活用の仕方とそれらを使った学術英語論文の理解、及び抄録英文の作成について、目的や留意点を学びながら、一般英語抄録が書けるようになることを目指す。			
2. 授業計画・内容			
＊初級（～中級）レベルの方を対象とする。 第 1 回はオンデマンドで、第 2 回以降は完全オンラインで実施する。 （吉池） 第 1 回： 大学院（コースワーク、リサーチワーク）で必要な「英語」とは（オンデマンド講義と課題） 第 2 回： 課題の振り返りと受講者各人の目標設定 第 3 回： 生成 AI などを用いた効率的な英語への向き合い方 （川内）英語の基礎 第 4 回： 英文読解の基本Ⅰ/ 自身の英語の読み方に気づく（予め、課題をお送りします）。 第 5 回： 英文読解の基本Ⅱ/ 英文を読む時の壁を知る。 第 6 回： 英語の学術論文の特徴を知る。 第 7 回： 英語の学術論文の読み方・書き方の基礎を学ぶ。 （佐藤） 第 8 回： 英文論文のことを知る（なぜ、英文論文を読む、書くのか？）。 学術論文の Abstract を訳して、その構成を理解する（予め、課題をお送りします）。 第 9 回： 英文論文の「成り立ち」を知る。学術論文の全体の構成を理解する。 （古川） 第 10 回： 学会抄録のポイントを理解する。 第 11 回： 日本語で抄録を作成する。 （篠原） 第 12 回： 英語論文を読み、その構成を理解するⅠ（スライド発表） 第 13 回： 英語論文を読み、その構成を理解するⅡ（スライド発表） 第 14 回： 自身の興味ある研究の、Abstract を書くⅠ 第 15 回： 自身の興味ある研究の、Abstract を書くⅡ			
3. 教科書、参考書			
<教科書> 特になし。 <参考書>			

4. 成績評価方法
提出された成果物 100 点。
5. 受講要件
特になし。
6. 社会人学生に対する配慮
オンラインによる講義で、土日開講（第 12 回を除く）とする。
7. その他
事前課題等の連絡事項がある場合は、Webex から連絡します。不明な点があれば、各担当者までご連絡下さい。また、この科目専用の Webex スペースを用いて、適宜、講師や受講生同士の双方向的なやりとりを、授業の一環として行います。初回講義までに Webex を活用できるようにしておいてください。 「社会にでて英語から遠ざかっていた方」、「英語に自信のない初級レベルの方」は、受講されることをお勧めします。